

身延山大学仏教学部の平成二七(二〇一五)年一〇月一日から平成二八(二〇一六)年九月三〇日までの活動の一端を紹介します。

○教員消息

新任

特任講師 齊藤 あゆみ

異動

特任教授 柳本 伊佐雄(教授から特任教授へ)

昇任

教授 伊東 久実(准教授から教授へ)

○仏教学科

▽望月真澄教授(仏教学科主任・図書館長)

《著書》

(共著)「日本における法華信仰のすがた」(身延山大学仏教学部編『身延山大学教養選書Ⅱ アジアに広まる仏教』身延山大学・山喜房佛書林、二〇一六年三月)

(担当原稿)第七章各論「民衆が礼拝した法華の守護神」、「コラム 廃仏毀釈にも生き残った法華の守護神」、第六章庶民の法華信仰の作品解説(中尾堯ほか編『図説日蓮聖人と法華の至宝 第5巻 蓮 絵画』同朋舎新社、二〇一五年八月)

(担当原稿)第六章各論「庶民の法華信仰と仏具」(中尾堯・久保智康編『図説日蓮聖人と法華の至宝 第6巻 華 仏具と莊嚴』同朋舎新社、二〇一五年二月)

《學術論文》

〔单著〕「千箇寺詣の信仰形態」〔印度学仏教学研究〕第六四卷第一号、日本印度学仏教学会、二〇一五年二月〕

〔单著〕「千箇寺詣に関する新資料―滋賀県長浜市妙立寺千箇寺部屋の落書きを中心に―」〔三友健容博士古稀記念論文集刊行会編〕智慧のともしび アビダルマ佛教の展開 三友健容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇―山喜房佛書林、二〇一六年三月〕

〔单著〕「千箇寺詣の信仰習俗に関する新資料」〔宗教研究〕第八九卷別冊、日本宗教学会、二〇一六年三月〕

〔单著〕「翻刻 深見要言編著」蒙古退治旗曼荼羅記 全」〔身延論叢〕第二二号、身延山大学仏教学会、二〇一六年三月〕

《学会発表》

〔单独〕「日乗上人日記」にみられる信仰関係記述」〔日本印度学仏教学会第六七回学術大会、東京大学（本郷キャンパス）、二〇一六年九月四日〕

〔单独〕「千箇寺詣の信仰関係資料―京都本法寺仁王像胎内文書の分析―」〔日本宗教学会第七五回学術大会、早稲田大学（戸山キャンパス）、二〇一六年九月一〇日〕

《調査・出張》

〔国内〕「日蓮宗宗宝調査」〔日蓮宗宗務院教務部、広島県内日蓮宗寺院、二〇一六年八月二六～二八日〕

《シンポジウム・講演》

〔江戸下町の日蓮宗寺院〕（身澄会巡見案内、谷中瑞輪寺・日暮里善性寺・修性院、二〇一五年十一月一七日）

〔京都町衆と法華文化〕（身延山大学京都公開講座、京都本山立本寺、二〇一五年十二月二七日）

〔南部町の古道―身延道、富士川舟運―〕（山梨県南部町「南部学講座第一回」、南部町総合会館、二〇一六年二月九日）

〔日蓮宗の分派と創価学会〕（日蓮宗北米教区、米国日蓮宗開教布教センター、二〇一六年二月一九～二〇日）

〔南部家の信仰〕（山梨県南部町「南部学講座第二回」、南部町農業環境改善センター、二〇一六年二月二九日）

〔南部氏ゆかりの寺院―南部町・身延町の寺院―〕（山梨県南部町「南部学講座第三回」、南部町農業環境改善センター、二〇一六年三月七日）

〔江戸の法華信仰―鼠山感応寺を中心に―〕（日蓮宗東京北部布教師会講演、日暮里本行寺、二〇一六年三月二一日）

〔身延山学講座 身延山の古文書を読む〕（身延山大学図書館主催／身延町立図書館協賛／身延町教育委員会・南部町教育委員会後

援、身延山大学図書館、二〇一六年四月より毎月一回)

「久遠寺の歴史と日蓮宗」(山梨県生涯学習講座、甲府市防災会館内生涯学習センター、二〇一六年六月三〇日)

「祖師信仰の歴史」(日蓮宗名古屋宗務所研修会、名古屋、二〇一六年七月二七日)

「法華信仰のルーツを探る」(日蓮宗勸学院北海道教区教学研修会、北海道旭川市妙法寺、二〇一六年八月二三日)

「霊場参詣の功德」(愛知県刈谷市仏教会講演、刈谷市曹洞宗松秀寺、二〇一六年九月八日)

#### 《その他》

「千箇寺詣の信仰習俗(前)」(「日蓮宗新聞」二〇一六年一〇月二〇日号、日蓮宗新聞社)

「千箇寺詣の信仰習俗(後)」(「日蓮宗新聞」二〇一六年一〇月一日号、日蓮宗新聞社)

#### ▽浜島典彦教授(学長)

#### 《著書》

(单著)『日蓮を読み解く80章』(ダイヤモンド社、二〇一六年五月二六日)

#### 《シンポジウム・講演》

「法華経講義」(法華会、神田学士会館、毎月第二土曜日)

「いのちに合掌」(北陸教区教師研修会、福井市妙長寺、二〇一五年一〇月三〇日)

「近代法華信仰者に学ぶ」(近畿教区勸学院教学研修会、大阪グランビア、二〇一五年十一月一七日)

「教学交流について」(身延山大学・一念寺、マレーシアペナン島一念寺、二〇一五年十二月二四日)

「いのちに合掌―法華信仰を次世代につなぐ―」(滋賀県宗務所、守山市本像寺、二〇一六年二月二一日)

「法華経入門講義」(身延山久遠寺、身延山常唱殿、二〇一六年四月二〇日)

「宗門運動について」(青森県宗務所、浅虫温泉海扇閣、二〇一六年四月二二日)

「信行道場講話」(平成二八年度第一期信行道場、信行道場、二〇一六年五月一〇日)

「日蓮聖人御遺文と法華経」(日蓮宗布教研修所、千葉県山本土寺、二〇一六年六月より五講座)

「いのちに合掌」(新潟県東部宗務所、イタリア軒、二〇一六年六月二七日)

「いのちに合掌―組織で動く―」(身延山学園北海道支部同窓会、北海道小樽市、二〇一六年七月四日)

「私は身延山大学で考えた」(九州延山会、福岡市博多、二〇一六年八月二九日)

「法華経と法華七諭」(日蓮宗布教院、京都市大本山本圀寺、二〇一六年九月?日)

「いのちに合掌」(京浜教区檀信徒協議会、日蓮宗京浜教区宗務所、二〇一六年九月二二日)

「いのちに合掌」(鳥取県宗務所、米子市コンベンションセンター、二〇一六年一〇月二日)

「日蓮聖人の祈りについて」(福島県宗務所、郡山市法現寺、二〇一六年一〇月二四日)

#### 《その他》

「石橋湛山」(『まんだら』第二二六号、二二一会、二〇一六年一月)

「身延山大学開学20周年を迎えて」(身延山大学開学20周年記念誌刊行会議編『身延山大学開学20周年記念 身延山大学開学20年の

歩み』(身延山大学、二〇一六年二月)

「日蓮宗僧侶の場合(日本仏教各宗派・僧侶になるために)」(『大法輪』第八三卷第三号、大法輪閣、二〇一六年三月)

「辰野金吾」(『まんだら』第二二八号、二二一会、二〇一六年七月)

「宮沢賢治」(『まんだら』第二二九号、二二一会、二〇一六年九月)

(連載)「妙法蓮華経のこころ」(『法華』通巻一〇八四号〜通巻一〇九四・一〇九五号、法華会、二〇一五年十一月〜二〇一六年九月)

(連載)「唱題正行 日蓮聖人御遺文講義」(『求道』第六六九号〜六八〇号、求道同願会、二〇一五年一〇月〜二〇一六年九月)

#### ▽池上要靖教授(仏教学部長)

#### 《著書》

(共編)『身延山大学開学20周年記念 身延山大学開学20年の歩み』(身延山大学、二〇一六年二月)

#### 《学術論文》

(単著)「延山流声明譜の特徴について」(三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび アピタルマ佛教の展開 三友健

容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇― 山喜房佛書林、二〇一六年三月)

《学会発表》

(単独)「仏教の社会的活動評価の基準策定に関する試論」(日本印度学仏教学会第六七回学術大会、東京大学(本郷キャンパス)、二〇一六年九月三日)

《シンポジウム・講演》

「これからの僧侶に求められるもの」(日蓮宗岡山県宗務所主催、平成二八年度夏期講習会、二〇一六年七月六日)

《その他》

「報恩」(『みのぶ』第一〇七巻第八号、身延山久遠寺、二〇一六年八月)

▽望月海慧教授(東洋文化研究所長)

《著書》

(編著) *Acta Tibetica et Buddhica* 8. Minobu: Minobusan University, 2015.

(共著)「中国西域に伝わった仏典」(身延山大学仏教学部編『身延山大学教養選書Ⅱ アジアに広まる仏教』山喜房佛書林、二〇一六年三月)

(分担執筆)「ジュニャーナミトラ 般若心経解説」「アティシヤ 般若心経解説」(渡辺章悟・高橋尚夫編『般若心経註釈集成―インド・チベット編―』起心書房、二〇一六年九月)

《学位論文》

「ディーパンカラシュリージュニャーナ研究」(博士学位請求論文、立正大学、二〇一六年二月)

《学術論文》

(単著)「Dīpankaraśrījāna no Bodhisattvacaryāsūtriktāvavada niṣṅga」(*Acta Tibetica et Buddhica* 8 身延山大学チベット学研究室、二〇一五年十一月)

(単著)「Dīpankaraśrījāna no 『種姓誓願』について」(三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび アビダルマ佛教の

展開 三友健容博士古稀記念論文集―インド・東南アジア・チベット篇― 山喜房佛書林、二〇一六年三月)

(单著) 「アティシヤとパーラ王」(『宗教研究』第八九卷別冊、日本宗教学会、二〇一六年三月)

(单著) 「Dīpankaraśrīṅāna による二つの所作次第について」(『印度学仏教学研究』第六四卷第二号、二〇一六年三月)

(单著) 「Dīpankaraśrīṅāna's activity at the Vikramaśīla Monastery in Relation with the Pala Dynasty」(『東洋文化』第九六号、東京大学東洋文化研究所、二〇一六年三月)

《学会発表》

(单独) 「Dīpankaraśrīṅāna の生死観」(第六八回日蓮宗教学研究発表大会、日蓮宗宗務院、二〇一五年一月六日)

(单独) 「Vasubandhu's Commentary on the Lotus Sutra in Tibetan Literature」(第一四回国際チベット学会、ベルゲン大学、二〇一六年六月二十四日)

(单独) 「チベット語訳『法華玄賛』に言及される世親の『法華論』」(日本印度学仏教学会第六七回学術大会、東京大学(本郷キャンパス)、二〇一六年九月三日)

《調査・出張》

(国内) 「ヴェイクラマシーラ科研国内研究会」(人文情報学研究、二〇一六年六月四日～五日)

(海外) 「ヴェイクラマシーラ科研、マニユスクリプト・ブッディカ共同ワークショップ」(ナポリ大学、二〇一六年九月七日～十三日)

《シンポジウム・講演》

「On the Tantric Works attributed to Aśvaghosa with reference to Dīpankaraśrīṅāna」(ハーバード大学内陸アジア研究科、二〇一六年三月三日)

「釈尊とその家族」(身延山大学・身延町教育委員会共催／キャンパスネットやまなし連携講座 平成二八年度身延山大学身延公開講座 現代社会における家族問題―仏教と福祉の視点より―、身延町総合文化会館、二〇一六年七月二三日)

《競争的研究資金》

(研究代表者) 科学研究費基盤研究C「内陸アジアにおける法華経の展開」

(研究分担者) 科学研究費基盤研究B「密教思想と他の仏教思想との関係性―ヴェイクラマシーラ寺院の学僧の著作群を中心に―」(研

究代表者、久間泰賢、三重大学)

《その他》

「仏教―思索と智慧と覚りへの道―」(『正法』第一四五号、日蓮宗新聞社、二〇一六年三月)

「仏教書よもやま話 座談会(宮崎哲弥、呉智英、蟬丸P)」(『サンガ・ジャパン』第二三三号、サンガ、二〇一六年五月)

▽間宮啓壬教授

《學術論文》

(単著)「死後法華誦經譚」の意味するもの―『法華經』との一体化―(三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび

アビダルマ佛教の展開 三友健容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇―)山喜房佛書林、二〇一六年三月)

(単著)「日蓮にみる女人救済(統括版)」(『法華仏教研究』第二二二号、法華仏教研究会、二〇一六年五月)

《学会発表》

(単独)「日蓮の題目論―根本問題の提示も含めて―」(印度学宗教学会第五八回学術大会、郡山女子大学、二〇一六年五月二九日)

(単独)「死後法華誦經譚」の意味―『法華經』との一体化―(日本宗教学会第七五回学術大会、早稲田大学(戸山キャンパス)、

二〇一六年九月一〇日)

《シンポジウム・講演》

「法華經の心―如来使たれ!〈第一回〉―」(平成二七年度日蓮宗富山県宗務所教師・寺庭婦人研修会、高岡市ウィングウイング五

階会議室、二〇一五年一〇月五日)

「法華經の心―如来使であること―」(平成二七年度日蓮宗富山県檀信徒一日研修道場、富山市サンフォルテ自遊館、二〇一五年

一月二九日)

「法華經の心―如来使たれ!〈第二回〉―」(平成二八年度日蓮宗富山県宗務所教師・寺庭婦人研修会、富山市サンフォルテ自遊館、

二〇一六年七月四日)

《その他》

「日蓮真蹟の「南無妙法蓮華經」はこうして〈本尊〉となった」(『週間仏教新発見 日本の名寺をゆく』第?号、朝日新聞出版(改訂版)、二〇一六年六月)

▽三輪是法教授

《著書》

(共著)「近代日本と仏教」(身延山大学仏教学部編『身延山大学教養選書Ⅱ アジアに広まる仏教』身延山大学・山喜房佛書林、二〇一六年三月)

《学術論文》

(単著)「近代日本に見る日蓮信仰の諸相―「久遠」の解釈をめぐる―」(三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび アビタルマ佛教の展開 三友健容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇―』山喜房佛書林、二〇一六年三月)

《学会発表》

(単独)「一念三千の心理学的考察」(日本宗教学会第七五回学術大会、早稲田大学(戸山キャンパス)、二〇一六年九月二一日)  
《調査・出張》

(海外)「ベナン島一念寺講義」(身延山大学・一念寺、マレーシアベナン島一念寺、二〇一六年八月二七日～二九日)

《シンポジウム・講演》

「日蓮聖人のご遺文に聞く―家族のきずな―」(静岡県日蓮宗中部宗務所主催 身延山大学公開講座、富士市交流プラザ、二〇一五年一月三〇日)

「生命論と日蓮思想」(二〇一五年県民コミュニティ・カレッジ地域ベース講座/キャンパスネットやまなし連携講座 平成二七年度 身延山大学甲府公開講座 現代における救いといやし、山梨県防災新館、二〇一五年二月四日)

「平成二七年度第二十八回勸学院研修会議『宗祖の遺訓に学ぶ家族倫理の将来―父母への孝養について考える―』共同討議司会」  
(二〇一六年一月二五日於日蓮宗宗務院)

《その他》



〔講演録〕「日蓮教学からみる宗教教育の可能性」〔討議〕〔日蓮宗勸学院法第一八号、二〇一六年二月〕  
〔連載〕「法華経の教え」〔『みのぶ』第一〇六巻第一〇号〜第一〇七巻第九号、身延山久遠寺、二〇一五年一〇月〜二〇一六年九月〕  
〔連載〕「近・現代 法華信仰者の足跡」〔『正法』第一四四号〜第一四七号、日蓮宗新聞社、二〇一六年一月〜二〇一六年九月〕

▽柳本伊佐雄特任教授

《著書》

〔共著〕「ラオスで仏像に向きあう」〔身延山大学仏教学部編『身延山大学教養選書Ⅱ アジアに広まる仏教』山喜房佛書林、二〇一六年三月〕

▽木村中一准教授（東洋文化研究所主任）

《受賞》

日本印度学仏教学会賞（日本印度学仏教学会、二〇一六年九月三日）

《著書》

〔単著〕『瑞光寺史話』（蓮紹山瑞光寺、二〇一五年一月）

〔共著〕『鷲峯山常忍寺史話 常修院日常聖人御生誕八〇〇年 法主日蓮大聖人御生誕八〇〇年記念』（鷲峯山常忍寺、二〇一五年一〇月）

〔共編〕『身延山大学開学20周年記念 身延山大学開学20年の歩み』（身延山大学、二〇一六年二月）

〔分担執筆〕「本尊の勧請と仏具」（中尾堯・久保智康編『図説日蓮聖人と法華の至宝 第6巻 華 仏具と荘嚴』同朋舎新社、二〇一五年二月）

《学術論文》

〔単著〕「祈願札にみる信仰と祈り 飯高檀林学徒の「新説」に臨む祈願を中心に」（三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび アピタルマ佛教の展開 三友健容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇―』山喜房佛書林、二〇一六年三月）

(单著)「日蓮聖人遺文刊行史に関する一考察」(『宗教研究』第八九号別冊、日本宗教学会、二〇一六年三月)

(单著)「身延文庫本 日鏡筆『章疏目録』について」(『印度学仏教学研究』第六四卷二号、日本印度学仏教学会、二〇一六年三月)《学会発表》

(单独)「檀林学徒の修学研鑽に関する一考察 飯高檀林の修学課程を中心に」(平成二七年度東洋文化研究所例会、身延山大学、二〇一六年二月一〇日)

(单独)「近世日蓮教団の檀林における修学内容についての一考察」(日本印度学仏教学会第六七回学術大会、東京大学、二〇一六年九月四日)

《シンポジウム・講演》

「日蓮聖人のお手紙に見る家族のあり方」(身延山大学・身延町教育委員会共催/キャンパスネットやまなし連携講座 平成二八年度身延山大学身延公開講座 現代社会における家族問題―仏教と福祉の視点より―、身延町総合文化会館、二〇一六年七月八日)

▽金炳坤准教授(東洋文化研究所副主任)

《著書》

(共編)『身延山大学開学20周年記念 身延山大学開学20年の歩み』(身延山大学、二〇一六年二月)

(共編)『身延山大学教養選書Ⅱ アジアに広まる仏教』(身延山大学・山喜房佛書林、二〇一六年三月)

《学術論文》

(单著)「義寂釈義一撰『法華経論述記』の文献学的研究(3)」(『法華文化研究』第四一号、立正大学法華経文化研究所、二〇一五年三月)

(单著)「張保皐の赤山法華院と円仁の赤山禅院」(『身延山大学仏教学部紀要』第一六号、身延山大学仏教学部、二〇一五年一〇月)

(共著)「義寂釈義一撰『法華経論述記』の文献学的研究(4)」(『身延山大学仏教学部紀要』第一六号、身延山大学仏教学部、二〇一五年一〇月)

(单著)「日本天台宗遺跡の観光資源化の現状―比叡山における円仁ゆかりの史跡―」(木浦大島嶼文化研究院・張保皐海洋経営史研究会編『二〇一五年張保皐国際学術会議 東アジア法華寺(院) ネットワークと張保皐』(社)張保皐記念事業会・莞島郡、二〇一五

年一〇月)

(単著)「海東における法華天台思想史の展開」(三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび アビダルマ佛教の展開

三友健容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇―) 山喜房佛書林、二〇一六年三月)

(単著)「韓国における『法華経』研究史」(『宗教研究』第八九卷別冊、日本宗教学会、二〇一六年三月)

(単著)「韓国語」 円弘『妙法蓮華経論子注』の「新理解」(東国大仏教文化研究院HK研究団編『新羅写本と元暁』韓国思想史学会・

東国大仏教文化研究院HK研究団・神奈川県立金沢文庫、二〇一六年八月)

#### 《研究協力》

中井本勝「吉蔵撰『法華論疏』の文献学的研究(1)」(三友健容博士古稀記念論文集刊行会編『智慧のともしび アビダルマ佛教の展

開 三友健容博士古稀記念論文集―中国・朝鮮半島・日本篇―) 山喜房佛書林、二〇一六年三月)

#### 《学会発表》

(単独)「韓国語」 日本天台宗遺跡の観光資源化の現状―比叡山における円仁ゆかりの史跡―(二〇一五年張保皋国際学術会議東

アジア法華寺(院) ネットワークと張保皋、大韓民国全羅南道莞島郡張保皋記念館、二〇一五年一〇月一六日)

(単独)「円弘注『妙法蓮華経論子注』をめぐる諸問題」(第六八回日蓮宗教学研究発表大会、日蓮宗事務局、二〇一五年一月六日)

(単独)「韓国語」 円弘『妙法蓮華経論子注』の「新理解」(韓国思想史学会・東国大仏教文化研究院HK研究団・神奈川県立金沢文

庫共同学術大会 新羅写本と元暁、大韓民国ソウル特別市東国大学校仏教学術院、二〇一六年八月一九日)

(単独)「身延山の海東仏教関連資料について」(日本印度学仏教学会第六七回学術大会、東京大学(本郷キャンパス)、二〇一六年

九月三日)

(単独)「流布本『妙法蓮華経優波提舍』考」(日本宗教学会第七五回学術大会、早稲田大学(戸山キャンパス)、二〇一六年九月一日)

#### 《シンポジウム・講演》

「『注法華経』と『モナ・リザ』」(平成二八年度身延山大学学園講座、身延山大学、二〇一六年四月七日)

▽ジル・エマ・ストロースマン 特任講師

## 《学術論文》

〔共著〕「A Study of Two Types of Traditional Lao Paint」〔『身延論叢』第二十一号、身延山大学仏教学会、二〇一六年三月〕

## ○福祉学科

▽長又高夫教授（福祉学科主任）

## 《著書》

〔共著〕「神と仏」（身延山大学仏教学部編『身延山大学教養選書Ⅱ アジアに広まる仏教』身延山大学・山喜房佛書林、二〇一六年三月）

## 《学会発表》

〔単独〕「北条泰時の法思想」（法制史学会第六八回総会研究報告、東京大学、二〇一六年六月一日）

▽田沼朗教授

## 《著書》

〔共編〕「子どもの権利保障へ向けた模索」（日本子どもを守る会編『子ども白書二〇一六―子どもを大切にする国』をめぐって―）

本の泉社、二〇一六年八月一日）

## 《学術論文》

〔単著〕「学校協議会のゆくえ」（『身延山大学仏教学部紀要』第一六号、身延山大学仏教学部、二〇一五年一〇月一三日）

## 《学会発表》

〔単独〕「学校づくり分科会基調報告」（第五五回教育学科学研究会全国大会、大東文化大学（板橋キャンパス）、二〇一六年八月八日）

## 《調査・出張》

〔国内〕「京都府伊根町における義務教育無償化をめざす取り組み調査」（二〇一六年三月三日～四日・九月一日～二日）

▽伊東久実教授

《学会発表》

(単独)「図書館の特性を生かした日本語支援活動」(二〇一六年度ホリスティック教育研究大会、大妻女子大学、二〇一六年六月二六日)

《シンポジウム・講演》

「社会の変化と子育て支援」(二〇一五県民コミュニティ・カレッジ地域ベース講座/キャンパスネットやまなし連携講座 平成二七年度身延山大学甲府公開講座 現代における救いといやし、山梨県防災新館、二〇一五年一月五日)

▽北村愛子特任教授

《学術論文》

(共著)「障がいのある子どもをもつ親への支援―母親の語りから―」(『身延山大学仏教学部紀要』第一六号、身延山大学仏教学部、二〇一五年一〇月)

《シンポジウム・講演》

「聴き上手になろう―基礎編」ピアサポーター養成研修会(基礎コースIコース)、(山梨県難病・相談支援センター、二〇一六年七月二一日)

「聴き上手になろう―実践編」ピアサポーター養成研修会(基礎コースIIコース)、(山梨県難病・相談支援センター、二〇一六年七月二二日)

「実践例を振り返って―ピアサポーターに求められるもの―」ピアサポーター養成研修会(実践者コース)、(山梨県難病・相談支援センター、二〇一六年七月一日)

▽楢木博之准教授

《受賞》

第三六回日本医療社会事業学会分科会優秀演題(日本医療社会事業協会、二〇一六年五月二八日)

## 《著書》

〔分担執筆〕「介護支援専門員研修テキスト 主任介護支援専門員研修」(日本介護支援専門員協会、二〇一六年二月)

## 《学術論文》

〔単著〕「介護支援専門員におけるスーパービジョン研修の効果と課題—A県B市三圏域スーパーバイザー研修から見たこと—」(身延山大学仏教学部紀要) 第一六号、身延山大学仏教学部、二〇一五年一〇月)

## 《学会発表》

〔単独〕「社会福祉士実習における自己評価と他者評価の比較から見たこと—実習プログラミンクで意識することは何か—」(第四回静岡県ソーシャルワーク実践研究学会、シズウェル、二〇一六年一月二三日)

〔代表〕「医療ソーシャルワーカーの業務継続と業務継続中断—A県協会とB県協会の比較から見たこと—」(第三六回日本医療社会事業学会、朱鷺メッセ、二〇一六年五月二八日)

〔代表〕「静岡県における生涯研修体系について」(第五回静岡県ケアマネ発表大会、アクトシティ浜松、二〇一六年六月二二日)

## 《シンポジウム・講演》

「介護支援専門員の課題」(静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ、グランシップ、二〇一五年一〇月二三日)

「介護報酬・診療報酬改定による医療との連携」(静岡県介護支援専門員協会東部支部研修、沼津市プラザヴェルデ、二〇一五年一〇月一七日)

「地域包括ケアシステムとは何か?」(静岡県医療ソーシャルワーカー協会県民公開講座、沼津市プラザヴェルデ、二〇一五年一月二二日)

「高齢者の虐待防止について」(りんどうの里職員研修、特別養護老人ホームりんどうの里、二〇一五年一月二五日)

「老いと認知症—認知症予防とは—」(二〇一五県民コミュニティカレッジ地域ベース講座/キャンパスネットやまなし連携講座 平成二七年度身延山大学甲府公開講座 現代における救いといやし、山梨県防災新館、二〇一五年二月二一日)

「個人スーパービジョンについて」(富士市三圏域スーパーバイザー研修、丘まちづくりセンター、二〇一六年二月二八日)

「ICFの考え方に基づいたケアプラン作成の方法について」(東伊豆町介護支援専門員研修、東伊豆町役場、二〇一六年一月一九日)

「実践を言語化し報告できるようになるう！」（第四回静岡県ソーシャルワーク実践研究学会、静岡県総合社会福祉会館、二〇一六年一月二三日）

「地域ケア会議と介護支援専門員の役割」介護支援専門員・サービス事業所に求められること」（東伊豆町介護支援専門員研修、東伊豆町役場、二〇一六年二月一六日）

「働く人のストレスマネジメント―認知症ケアを行うに当たって―」（りんどうの里職員研修、特別養護老人ホームりんどうの里、二〇一六年二月二四日）

「地域包括ケアの構築と介護保険サービス事業者の役割―新介護予防の方向性の意味について―」（静岡市清水区介護保険研修、はーとぴあ清水、二〇一六年二月二六日）

「介護支援専門員に求められる地域包括ケア」（富士市三圏域スーパーバイザー研修、丘まちづくりセンター、二〇一六年三月一四日）

「チームアプローチについて」（静岡県介護支援専門員実務研修、沼津市プラザヴェルデ、二〇一六年三月一六日）

「介護支援専門員の価値と倫理」（かなおか圏域介護支援専門員研修、サンウエル沼津、二〇一六年四月二一日）

「平成二八年度診療報酬改定について」（御殿場・小山介護支援専門員連絡協議会研修、御殿場市民会館、二〇一六年四月一九日）

「介護保険法とケアマネジメントの実践について」（御殿場・小山介護支援専門員基礎研修、御殿場地域振興センター、二〇一六年五月一〇日）

「地域包括ケアにおけるボランティアの役割」（身延町ボランティア連絡協議会講演会、身延町総合文化会館、二〇一六年五月二一日）

「主任介護支援専門員の役割について」（御殿場市主任介護支援専門員研修、御殿場市役所、二〇一六年五月二三日）

「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開」（静岡県介護支援専門員専門研修Ⅱ、グランシップ、二〇一六年五月三〇日）

「地域ケア会議の必要性と気づく力―介護支援専門員に求められること―」（三島市地域ケア会議研修、三島市社会福祉会館、二〇一六年五月三一日）

「ケアマネジメントのプロセスにおける法令遵守と具体的内容」（静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、清水テルサ、二〇一六年六月一四日）

「高齢者の心の特徴と接し方のポイント」（御殿場市介護予防リーダー養成講座、御殿場市民交流センター、二〇一六年六月二一日）

- 「地域ケア会議の必要性と気づく力―介護サービス事業所に求められること―」（三島市地域ケア会議研修、三島市社会福祉会館、二〇一六年六月二一日）
- 「地域包括ケアと私たち」（沼津市福祉講演会、サンウエル沼津、二〇一六年七月五日）
- 「社会福祉士基礎研修Ⅱ」（山梨県社会福祉士会、玉穂総合会館、二〇一六年七月九日）
- 「介護支援専門員が知っておきたい面接技法」（御殿場・小山介護支援専門員基礎研修、御殿場市民会館、二〇一六年七月二二日）
- 「地域ケア会議の必要性と気づく力―地域ケア会議のプロセス―」（三島市地域ケア会議研修、三島市生涯学習センター、二〇一六年七月二二日）
- 「平成二八年度診療報酬改定・今後の社会保障について」（社会福祉法人静和会職員研修、梅名の里、二〇一六年七月一七日）
- 「介護支援専門員が知っておきたい面接技法」（かなおか圏域介護支援専門員研修、サンウエル沼津、二〇一六年八月八日）
- 「ソーシャルワーカーであること」（ソーシャルワーカーデー研修、静岡県総合社会福祉会館、二〇一六年八月二一日）
- 「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状」「対人個別援助技術及び地域援助技術」（静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、シズウエル、二〇一六年八月一六日）
- 「地域ケア会議の意義と介護支援専門員の役割」（浜松市西区地域演習事業、特別養護老人ホーム山崎園、二〇一六年八月二五日）
- 「入退院時等における医療との連携に関する事例」「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」（静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、シズウエル、二〇一六年八月三二日）
- 「個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習」（静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、シズウエル、二〇一六年九月一日）
- 「スーパービジョンについて」（御殿場市主任介護支援専門員研修、御殿場市役所、二〇一六年九月二日）
- 「初めて出会う方へのコミュニケーション方法」（身延高校高大連携授業、山梨県立身延高校、二〇一六年九月五日）
- 「認知症の方の権利擁護」（しもべ荘職員研修、特別養護老人ホームしもべ荘、二〇一六年八月八日）
- 「ケアマネジメントプロセスにおけるアセスメント」（御殿場・小山介護支援専門員基礎研修、御殿場市民会館、二〇一六年九月二二日）
- 「ICFとアセスメント―講義編―」（三島市介護支援専門員連絡協議会研修、三島市総合健康センター、二〇一六年九月一五日）
- 「介護支援専門員が知っておきたい面接技術」（静岡県介護支援専門員協会東部支部研修、沼津市プラザヴェルデ、二〇一六年九月



一七日)

「介護保険法とケアマネジメントの実践について」(山梨県キャリア形成技術指導研修、身延山大学、二〇一六年九月二〇日)

「認知症の人と関わるために」(身延高校高大連携授業、山梨県立身延高校、二〇一六年九月二六日)

「西伊豆町介護支援専門員研修」(西伊豆町地域包括支援センター、西伊豆町役場、二〇一五年二月一四日・二〇一六年三月二二日・

四月一八日・六月一三日・七月四日)

「平成二七年度外国人介護福祉士候補者学習支援事業 講師」(東京・大阪会場、二〇一六年一月三一日～二月一日・七月三〇日・

八月二三日～二四日)

「実習スーパービジョン論」(静岡県社会福祉士会実習指導者講習会、静岡県総合社会福祉会館、二〇一六年二月六日・山梨県社会

福祉士実習指導者講習会、山梨県立大学、二〇一六年七月三日)

「社会福祉士会基礎研修Ⅲ実践評価・実践研究科目Ⅰ」(静岡県社会福祉士会、静岡県総合社会福祉会館シズウェル、二〇一六年五

月二九日・六月二五日・七月二三日)

#### 《その他》

(単著)「事例検討道場」(『月刊ケアマネジメント六月号』環境新聞社、二〇一六年五月)

#### ▽村瀬正光特任准教授

##### 《シンポジウム・講演》

「死生学入門」(二〇一五県民コミュニティカレッジ地域ベース講座／キャンパスネットやまなし連携講座 平成二七年度 身延

山大学甲府公開講座 現代における救いといやし、山梨県防災新館、二〇一五年二月二八日)

#### ▽中野一茂特任講師

##### 《学術論文》

(共著)「社会福祉専門職(保育士・介護福祉士)の身体的な負担軽減についての一考察―バイオメカニクスの応用を射程に―」(『生

活科学研究』第三八集、文教大学生活科学研究所、二〇一六年三月)

(共著)「介護場面での移乗介助動作におけるバイオメカニクス的手法を用いた研究の現状と展望」(『総合人間科学』第四号、総合人間科学研究会、二〇一六年三月)

(共著)「自衛隊におけるメンタルヘルス対策と家族支援に関する一考察」(『Military Social Work』に着眼して) (『総合人間科学』第四号、総合人間科学研究会、二〇一六年三月)

(共著)「Military Social Workの基礎資料としての Handbook of Military Social Work」(『Advances in Social Work Practice with the Militaryの書誌情報』(『総合人間科学』第四号、総合人間科学研究会、二〇一六年三月)

《シンポジウム・講演》

「看取り〜施設で亡くなるということ〜」(身延山大学・身延町教育委員会共催／キャンパスネットやまなし連携講座 平成二八年 度身延山大学身延公開講座 現代社会における家族問題―仏教と福祉の視点より―、身延町総合文化会館、二〇一六年七月一六日)

▽齊藤あゆみ特任講師

《学会発表》

(代表)「継続型保育者専門研修における効果(3)」(日本保育学会第六九回大会、東京学芸大学、二〇一六年五月八日)

(代表)「Social capital as protective factor of Japanese students' mental health: Comparison between schools in Japan and Japanese schools overseas」(31st International Congress of Psychology, Pacifico Yokohama、二〇一六年七月二八日)

(代表)「小中学生のメンタルヘルスを支える学校の援助資源―日本人学校の特徴―」(日本心理臨床学会第三五回秋季大会、パシフィコ横浜、二〇一六年九月七日)

《シンポジウム・講演》

「子どものメンタルヘルスと心の育ち」(身延山大学保護者会総会、身延山大学、二〇一六年六月二八日)

▽佐々木さち子特任講師

《シンポジウム・講演》

- 「優しい介護―介護現場の職員さん、介護を学ぶ学生たち―」（まなびの庵（いおり）、遊亀公民館、二〇一五年一月一八日）
- 「介護職の職業倫理」（介護労働安定センター、桜森荘、二〇一五年一月一八日）
- 「尊厳を護る介護」（介護労働安定センター、桜森荘、二〇一五年二月一六日）
- 「介護福祉士国家試験対策講座」（身延山大学、身延山大学、二〇一五年二月一九日）
- 「腰を痛めない介護の方法」（甲府市生涯学習推進事業、社会教育センター、ローズ女性教室、二〇一六年一月一四日）
- 「介護とコミュニケーション技術」（高大連携事業、身延山大学、二〇一六年六月二二日）
- 「家族介護の問題―いつまでも住み慣れた家で暮らすには―」（身延山大学・身延町教育委員会共催／キャンパスネットやまなし連携講座 平成二八年度身延山大学身延公開講座 現代社会における家族問題―仏教と福祉の視点より―、身延町総合文化会館、二〇一六年七月二日）
- 「食事介護、手浴、足浴の実践」（県立身延高校高大連携事業、身延山大学、二〇一六年八月二九日）
- 「医療的生活支援技術の理論と実践」（山梨県社会福祉協議会、身延山大学、二〇一六年九月二〇日）

▽富山美由紀特任講師

《シンポジウム・講演》

- 「歌うことの楽しさ―命を語る―」（まなびの庵（いおり）、遊亀公民館、二〇一六年九月三〇日）

○平成二十七年仏教学部卒業論文論題及び指導教員

〈仏教学科〉

石山 大

不受不施義の源流と展開

木村中一

牛崎海瑛

「宮沢賢治研究・僧侶から見る宮沢賢治」

三輪是法

岡村達人

卒業制作

柳本伊左雄

菊池是寛

十如是の解釈について

望月海慧

竹島孝元

鬼子母神制作と鬼子母神の過程

柳本伊左雄

外崎寿謙

日蓮聖人の檀越教化について

望月真澄

永田壽寛

日蓮宗祈禱の流派について

望月真澄

高津雄大

現代の宗教と葬儀式

間宮啓壬

箕浦溪介

日常の仏教を使って人間の関係性を築く

三輪是法

宮崎慈隆

清正公信仰について

望月真澄

宮崎乾光

日蓮宗と在家仏教

三輪是法

室岡伸隆

日本における葬儀の変容と現状

間宮啓壬

湯垣行晋

七面山信仰の形成と伝播

望月真澄

穂吉正治

日蓮宗における暦の構成と活用―『日蓮宗御詳暦』を中心に―

間宮啓壬

黒木省吾

日興門流の成立と展開

木村中一

千北憲治

日蓮聖人の法華経観

三輪是法

内藤瑛鵬

現代日本の地藏信仰―その種々相―

間宮啓壬

般谷祐輝

大黒天信仰の研究

木村中一

〈福祉学科〉

池上和成

身延町の人口減少について

榎木博之

荒木沙和子

石原裕希

篠原由貴奈

深澤のぞみ

山田梨央

上島のぞみ

小林麻菜美

近藤 光

石原恵実子

現代社会における福祉問題とその寺院の役割について

ホスピスの歴史と現状について

市川三郷町三珠地区における高齢者の社会参加の現状と課題について

小・中学校における福祉教育の教材づくり

小・中学校における福祉教育の現状と課題

大学生における愛着機能が攻撃性におよぼす影響―性差の観点に注目した心理学的検討―

紙芝居の魅力と可能性

保育士養成校におけるわらべうた指導の試み

日本の義務教育の現状と課題―欧米との比較を通して―

榎木博之

中野一茂

榎木博之

榎木博之

榎木博之

森田麻登

伊東久実

伊東久実

長又高夫